

子供の足についての影響をしてきました!

「子供の足の成長と正しい靴選び」の講演をして きました。このような機会をいただけることは本 当にありがたいことです。子供の足に限らず私た ちの足ってまさに自然界の傑作と言われる素晴ら しいものなんです。特に子供の足は大人のミニチ

5/8に、今回で3回目となる、風越乳児院での

ュアではないってこと、靴選びが大事だってこと をお伝えするいい機会をいただけてありがたく思 います。子育て中の若いお母さんや、保育士さん にはぜひ知ってもらいたいことばかりなんです。 1 時間余りの中でできるだけわかりやすくお話し させていただいたつもりです。ご質問もいくつか 頂戴して、参加していただきました皆さんの関心 の高さがうれしく思いました。わからないことが

あれば、いつでも気軽に店で聞いてください。







美文学のつツ講座

●開催日時:

●募集定員:3名

毎月第2、第4月曜日(原則)

●講 師:甕 恵美

19:00~20:30 ●会

場:カインド

●講座期間 : 約1年(少し延びるかも?) ●受講料 : ¥2,000(1回)

<講師: 甕恵美> 書や抽象作品で独自の世界観を発表する 一方、 書道を通した心の「風の谷教室」を主宰、講師を務め る。また、地域や学校等でボランティア講師、『新月の日、満 月の日の書の会』『新年の一文字書初め講座』「誰でも美文字 になれるコツ講座」等、独自の感性と経験を活かし展開。国 内外のロゴ、CDやテレビタイトルなど、筆文字デザインを提 供。 墨の濃淡や線を活かしたオリジナルの墨染めは、自然素 材の洋服などに製品化。また様々なアーティストとのコラボ レーションパフォーマンスでは、"今ここ"に集中した表現に 挑戦。 2014年には、ニューヨーク SOHO で書による外国人と のコミュニケーションをしたり、マンハッタンチェルシーア ートフェアに挑戦。独自の世界観で筆を使った墨の表現を広 げている。

大人なペン字のお勉強、ひらがなのコツからスタート!きれいに書くコツ &ルールを知ると、ガラリとあなたの文字が美文字に変身!一年後はあな たも大人な美文字。カインド美文字教室で一緒に楽しみましょう。

丘の街の靴屋のおやじは字を書くのが大の苦手なんです。1年前から始 めた「大人美文字講座」。少しは上達したかな??毎回楽しくやってます。 この度、3名ほど余裕ができたので、会員再募集です。本来の美文字講座 もさることながら、いろいろなおしゃべりも楽しいゆる~い講座です。ご

 $_6$ 希望の方は、店までお問い合わせ下さい。先着順で受け付けています。



Staff のページ よしこのファッション情報

<使い勝手の良いバックの紹介です!>

#1281 ¥5,800 ブラック レッド オレンジ





ショルダーで斜め掛けでも、荷物が増えたらリュックでも、重い荷物も軽々です。

お買い物にもご旅行にもおすすめのアイテム!ポケットも多いので、使い分けができて便利!当然スマホ用のポケットもありますよ。

特に海外旅行には、斜め掛けやリュックにと、2WAYで使い分けできるのはとっても便利。どちらも両手がふさがらないので安全です。せっかくの楽しい海外旅行。いやな思いをしないためにも荷物を身体から離さないのが原則ですね。



かっこいいスタイリッシュなリュックです。両 サイドについているポケットのファスナーもア クセントになっています。マチもあるので、しっ かり収納できますヨ。

背中についたポケットは大切なもの(ヘソクリ??)をそっとしまっておくにも最適です。

ま〜あるい形がなんともかわいらしい、少し小さめのリュックです。こう見えても、見かけによらず収納能力はけっこうあるんです。特に、外ポケットは使い勝手が良くて便利ですよ、

#9703 ¥6, 800 ブラック ワイン オレンジ



Staff のページ

翼をください

作曲:村井邦彦 作詞:山上路夫 arr.by Shigekatsu Sato



心に太陽を!唇に歌を!

子供が学校の全校音楽で「翼をください」を歌っていて、家で もよく口ずさんでいます。私の子供時代からあるよく知られてい る歌。最近は学校の合唱曲は詩もメロディも凝っていてなかなか 覚えられませんが、さすがにこの歌はソラで言えます。

子供が歌っている途中で私は突然の乱入。うまくすると2部合唱になります。なかなか一緒に歌える歌がないだけに、思いがけずに、ハーモニーになった途端に世界が広がる気持ちよさ。気持ちが高揚し明るい気持ちになります。童謡や校歌は歌詞がわかるので思い切り歌えるのが利点。

医学的にも歌うことはとても心身共にいいみたい。誰が言ったか「心に太陽を。唇に歌を。」ですね。

Staffのページ グリュニーの呼音

35.9F3#

進学の為、飯田を離れて新生活をはじめ2か月程経った子供が初めて帰省。少し前から帰って来たら何を作って食べさてあげようかなと考えておりましたが、『そうだ』あの秋風羽織先生(NHK朝ドラ「半分、青い」のマンガの先生)も、



うちの子も大好きな五平餅を作ろう♥』と決めました。丁度、実家でもらった胡桃があったので、その胡桃をすり鉢で押し潰し、お砂糖、お味噌を混ぜ胡桃味噌をこしらえました。炊き立てのご飯を潰し丸めて串にさし、炭火で焼きたかったのですが、準備が間に合わずガス台のグリルで焼きました。焼きたての五平餅のおいしさは秋風先生がうなるのも納得の味。子供も家族も喜んで食べてくれました。

そういえば、その昔、義母は、ゴールデンウィークに帰ってくる義弟や義妹、孫たちに五平餅を作って振る 舞うのが定番でした。

一人で五平餅を作るのは今回が初挑戦だった私。胡桃味噌から作り始めるって結構時間も手間もかかります。でも、遠く離れて暮らす子供たちがこの五平餅を食べて、又、元気で無事に、幸せに暮らせる様にと願う思いを込めながら五平餅を作る。義母も、こんな気持ちで五平餅を作っていたのかな・・・。

いつの時代もどこのご家庭でもきっとこうして思いを込めながら、帰省した子供や家族に五平餅など郷土料理を振る舞い、郷土の味が受け継がれていくのでしょうか。今や、どこに居ても何でも美味しい物が手に入る時代。でも、焼き立ての胡桃味噌の五平餅は飯田に帰ってこんと食べれんに! (おしまい)

今年も「やまびこマーチ」スタッフ協力しました。



今年も、ウォーキングウェーブのメンバーで「やま びこマーチ」のスタッフ協力をしました。

先導やアンカー、特にアンカーは、それぞれのコースで、事故のないよう迷子やけが人が出ないよう、神経を使いながら歩く大変な役です。メンバーの皆さんが積極的に協力してくれることで、おかげさまで、今年も無事終了することができました。

全国でも2番目に古い大会として、ウォーカーの皆さんには人気の大会。通称「登山コース」とも言われるほどアップダウンがあることで有名な「やまびこマーチ」。遠方からの参加者の中には飯田の人間より飯田に詳しい人もいて、逆に教えられたりもします。

ここ3年は、開催期間中2日間とも素晴らしい天候に恵まれて、全国から参加されたウォーカーの皆さんにも楽しんでいただけたんじゃないかと思います。

40数年ぶりに大学時代の親友に会いました。

大学を卒業してすでに40数年。当時の親友3人に会ってきました。待ち合わせは、通学に利用した御茶ノ水駅の聖橋口。約半世紀ぶりの再会で顔がわかるか不安でしたが、お互い面影が残っていてすぐに「あいつだ!」ってわかり、一瞬で学生時代にもどることができました。大学は移転して今は懐かしい学び舎もありませんが、あそこによく行った雀荘があったとか、卵入りのカレーを食べた店がこっちにあったとか、食事をしながらの懐かしい話は尽きることなく続きました。同じ時代に学生生活を送った友はいいものですね。またの再会を楽しみに健康第一で頑張らにゃ!

<大学があったことはこの碑が物語っています。>





若かりし頃の写真です。今回会った四人が全員写っている懐かしい写真です。私はわりと目立つところにいるんですよ。わかるかな~?わかんね~だろな~! ヒント:髪の毛は今よりもっとありました。今と同じでいい男です???

当時の正門と 一号館。 この地下の学食 が「たまり場」 でした。大学で 一番長い時間い た場所かな?

